

## レジャー 車内の灼熱地獄を手早くクールダウンさせる時短テク

「さあ帰ろう。ってうわあ！車の中、熱すぎ！しばらく乗れないじゃん！」こういうシチュエーション、これからどんどん増えるでしょうね。そんな時は、助手席側の窓を全開にし、運転席側のドアを数回開け閉めしてみてください。この方法で、貴重な時間を大切にすることができます。ポイントは、中にこもった空気を外に送り出すこと！熱気が発散されるまで続けて、開け閉めしてみてください。

## 掃除 シャワー後のプラスチックでカビ対策!

オーストラリアって空気がカラッと乾燥しているようだけど、意外と浴室にはカビが生える。そんないや～なカビを、水をかけるだけ！という簡単な方法で効果的に防ぐことができる。カビは温かくて、じめじめした場所が大好きなので、飛び散った泡などを流すと同時に温度を下げることで対策効果がでる。

## 健康 貧乏ゆすりは足の冷えに効果あり

タイル張りの多いオーストラリアで足の冷えに悩んでる女子諸君も多いのでは。日本では、お行儀の悪い行為として悪名高い貧乏ゆすりですが、実は血行を良くする効果があり、身体に良い、と！「別に貧乏じゃないけど」というあなたも、小刻みに10分程度を目安にゆすってみてください。



## 書けないペンをマニキュアの除光液に浸して放置すると復活する?!

インクが残っているのに書けないペン。悔し涙を流したあなたにとっておきの情報になるはず。ということで、油性ペンとボールペンの2種類で実験開始。

① まずは、各々ペンのインクの出具合をチェック。全然でません。

② そして、マニキュアの除光液を準備。除光液なんて持ってないよ、という殿方は、ジッポライターのオイルや消毒用のエタノールでも代用可能。

③ 除光液を蓋に半分ほど注ぎ、蓋をして10分待機。ボールペンは、ティッシュに除光液を染み込ませて、輪ゴムで固定。

※除光液は揮発性の薬品なので、換気に気を付けるなど、取り扱いには注意してください。

④ さて、ペンの復活具合を確認。油性ペン、多少戻った気もするが、インク薄く。ボールペン、いきなり編集部失敗！除光液がプラスチックを溶かす溶剤になることを忘れていました。巻き付けたティッシュ、取れない(涙)。でも、インクは、普通に使えるレベルまで完全復活(ただしティッシュ付き)。

**結果** 書けないボールペンをマニキュアの除光液に浸して10分ほど放置すると復活する。(編集部調べ)

考察：インクが使いきられている場合は、復活することは困難でしょう。

## インテリア 写真は麻紐で壁につるしてギャラリー風に

オーストラリアで写真に撮った「The 海外！」というプレシャスな瞬間、無駄にしてない？写真立てを置く場所はないし、アルバムに入れるとあんまり見ないし、というあなたにおススメの方法がこれ。壁に麻紐を張って、そこに写真を吊るすだけ。省スペースかつ、毎日視界に入る、という一石二鳥な方法。



豊かな生活、私のアイデア。  
Ideas for better life in Perth .com.au